



「むなかた子ども大学」の夏休み特別企画として、イケア・ジャパンの初のオリジナル絵本「たびする家」を活用した親子向けワークショップを九州で初めて開催します。

この絵本は、悩みを抱える家族と家が、旅に出てさまざまな人と出会う物語。イケアが大切にしている「サステナビリティ」「多様性の尊重」「子ども視点の住まいづくり」といった価値観が込められており、親子で「家とは何か」「家族とはどんな存在か」を考えるきっかけを与えます。

イケアは企業や行政、大学、市民団体が協力し、誰もが自分らしい暮らしを送れる社会を目指すプロジェクト「Life at Home 2050」の活動を通じて、よりよい家での暮らしと社会づくりに取り組んでいます。今回の絵本もその一環として制作されました。

イベントでは、IKEA 福岡新宮店のスタッフによる絵本の読み聞かせの後、子どもたちが「理想の家」を自由に描くワークショップを実施します。これにより、子どもの創造力や自己表現力、そして親子の対話を育むことを目指します。

【むなかた子ども大学「夏の課外授業」 絵本読み聞かせ会&ワークショップ】

日時：8月22日(金) 10:30~11:30

場所：宗像ユリックス ハーモニーホールホワイエ
(宗像市久原400)

内容：絵本『たびする家』の読み聞かせ
親子ワークショップ(理想の家を絵で表現)

参加：年長~小学2年生の親子6組



【ワークショップの様子】

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

宗像市 教育委員会 地域教育連携室 担当:占部 TEL: 0940-36-1169

携帯: 090-4348-2917